

## 進行を考えながら話し合おう

中心学習材「はんで意見をまとめよう」（光村図書3年下）

授業者：上森 奈々子  
児童：3年2組31名

### 1 単元構想

#### (1) 児童の実態

- ・2年生で学習した友達の話を受けて話をつなぎ（質問・復唱・共感・感想）ながら考えを広げる話し合いが、まだ十分に身に付いていないが、共感的に聞こうとする児童が多い。
- ・グループや学級会などで話し合う経験をしているが、どのように話し合うことが考えをまとめることにつながるかについては無自覚である。

#### (2) 国語科の目標と系統性

2年「そうだんにのってく ださい」 考えを出し合い、話をつ なげながら話し合う。  3年「山小屋で三日間すご すなら」 話し合って、考えを広げ たりまとめたりする。	[知] 話し合いで使う語句の量を増し、話や文章の中で使うと共に、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。（知（1）語彙 オ） [思] 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる （A（1）話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有 オ） [学] 積極的に互いの意見を比べながら話し合い、意見を整理しながら粘り強く考えをまとめようとする。	4年「クラスみんな で決める には」 役割を意識しな がら話し合う。
--	---	--

#### (3) 教材の特性と主たる言語活動

##### ① 教材の特性

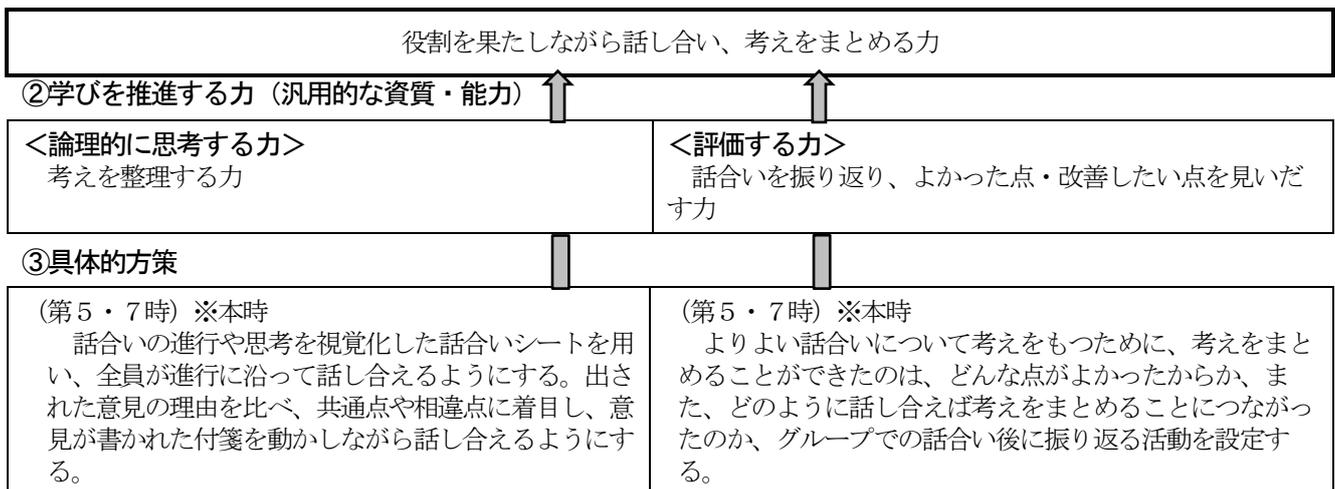
本単元では、グループで考えをまとめる話し合いについて学習する。司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめる力を身に付けていく。「一年生が本を好きになってくれるような読み聞かせをする」ことを目的に、「どの本を読むか」を決めることを話し合いのゴールとする。グループ内の役割や、話し合いの進め方、話し合いをまとめる段階の思考の整理の仕方について視覚化することで、考えをまとめる話し合いのプロセスや思考の整理の仕方を捉えることができるようにする。自分たちの話し合いを振り返る活動を位置付けながら繰り返し話し合うことで、考えをまとめるためのよりよい話し合いの仕方に関わる資質・能力の育成につなげることができる教材である。

##### ② 主たる言語活動「意見をまとめるために、話し合う活動」

司会や記録など、話し合いに必要な役割を理解し、担当する役割で気を付けることを考えながら話し合うことで、考えをまとめる話し合いにつながることに気付くことができる。また、実際に行った話し合いを振り返ることで、考えをまとめる話し合いにおける進行の仕方や、考えの整理の仕方、話し合いで使う言葉や話し方など、よりよい話し合いにつながる方法について考えを深めることができる。

#### (4) 本研究主題達成のための手立て

##### ① よりよく獲得させたい国語科固有の資質・能力



## 2 単元の学習計画

### (1) 単元の評価規準

- [知] 話し合いで使う語句の量を増し、話や文章の中で使い、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 (知 (1) 語彙 才)
- [思] 「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。 (A (1) 話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有 才)
- [主] 積極的に互いの意見を比べながら話し合い、意見を整理しながら粘り強く考えをまとめようとしている。

### (2) 指導と評価の計画 (8時間)

次	時	○学習活動	指導上の留意点 (発揮させる学びを推進する力)	評価規準・評価方法等
一	1・2	○学習計画を立てる。 ・言語活動を知り、課題を設定する。 ・学習計画を立てる。  考えをまとめるためには、どのように話し合うとよいか。	・これまでの自分たちの話し合いの仕方を振り返り、考えをまとめる話し合いでうまくいかなかった具体場面を想起することで、目指すよりよい話し合いの姿を共有し、学習への課題意識につなげる。 <b>〈課題を設定する力〉</b> ・図書館祭りの取組で、一年生に読み聞かせを行うためにグループで話し合いを行うことを示し、学習活動への見通しがもてるようにする。 <b>〈見通す力〉</b>	
	3	○話し合いの進め方を確かめる。 ・話し合いのモデルを基に、話し合いの役割や進め方を確かめる。  どのように話し合いを進めているか。	・話し合いの映像資料を用い、話し合いの進め方、役割、発言の仕方などについてイメージをもてるようにする。 ・話し合いの進め方の具体を確かめるために、話し合いのモデルとなる音声と教科書の文例を示す。 ・実際の話し合いで用いる思考ツールと意見を整理するための付箋の動かし方を示し、話し合いの進め方を見通せるようにする。 <b>〈見通す力〉</b>	
	4	○話し合う内容に対する自分の意見を考える。 ・「話し合いの目的」と、「決めること」に沿った意見を付箋に書く。  話し合い①「どんな遊びがよいか」に対する意見を用意しよう。	・目的を「読み聞かせをするグループの一年生と仲良くなる遊びをする」とし、決めることを「どんな遊びがよいか」とする。また、遊びは、業間休みにできるものとする。 <b>〈論理的に思考する力〉</b>	[知識・理解] 活動の様子・動画
二	5	○グループごとに、話し合う。 ・役割や進行の仕方に気を付けて話し合う。(話し合い①)  考えをまとめるためには、どのように話し合いを進めるとよいか。	・グループでの話し合い後に振り返る活動を設定し、よりよい話し合いとはどのようなものか、考えをもてるようにする。また、うまくいかなかった点を共有し、話し合い②の課題として設定する。 <b>〈論理的に思考する力〉 〈評価する力〉</b>	司会や、意見を話す際に用いる語句を、話し合いの中で使っているか確認する。
	6	○話し合う内容に対する自分の意見を考える。 ・「話し合いの目的」と、「決めること」に沿った意見を付箋に書く。  話し合い②「どんな本がよいか」に対する意見を用意しよう。	・目的を「一年生が本を好きになってくれるような読み聞かせをする」、決めることを「どの本を読むか」とする。また、選ぶ本は、「城南セレクション1年生」の中から5分で読めるものとする。 <b>〈論理的に思考する力〉</b>	[思考・判断・表現] 活動の様子・動画・発言 話し合いの進め方や、自分の役割を意識しながら話し合い、共通点や相違点に着目し、考えを整理しているか確認する。
	7 (本時)	○グループごとに、話し合う。 ・役割や進行の仕方に気を付けて、話し合う。(話し合い②)  考えをまとめるためには、どのように話し合いを進めるとよいか。	・話し合い①を想起することで、課題意識をもって話し合えるようにする。 ・話し合いを振り返り、よりよい話し合いとはどのようなものか、考えをもてるようにする。 <b>〈論理的に思考する力〉 〈評価する力〉</b>	[主体的に学習に取り組む態度] 活動の様子・動画・発言 積極的に互いの意見を比べながら話し合い、意見を整理しながら粘り強く考えをまとめようとしているか確認する。

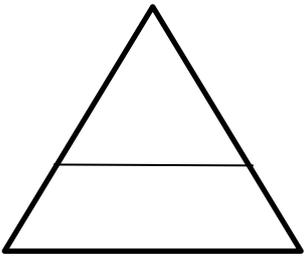
三	8	○考えをまとめる話し合いについて、振り返る。 ・考えをまとめるためのよりよい話し合いについて、自分の考えをまとめる。	・ICTで記録した音声に基づき、話し合いを振り返り、気付いたことを共有することで、単元全体の課題「考えをまとめるためにはどのように話し合うとよいか」に対する考えをまとめられるようにする。 〈メタ認知する力〉
---	---	---	--

### 3 本時の指導（7／8時）

#### (1) ねらい

目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。

#### (2) 展開

学習活動	指導の手立て 〈主に発揮させる「学びを推進する力」〉（※評価）				
<p>1 前時の学習を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時の話し合いを振り返る。</li> </ul> <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>考えをまとめるためには、どのように話し合いを進めるとよいか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い①を振り返り、話し合いのよかった点・改善点を確認することで、本時の学習課題につながるようにする。</li> </ul>				
<p>3 4人1グループで、考えをまとめる話し合いを行う。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>A 司会者</td> <td>B 記録</td> </tr> <tr> <td>C 時間</td> <td>D 記録（動画）</td> </tr> </table> <p>(1) 進行に沿って、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的：一年生が本を好きになってくれるような読み聞かせをする</li> <li>決めること：どの本を読むか</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【話し合いの進め方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの目的と進め方を確かめる。</li> </ul> <p>ステージ1 出し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>何について意見を出してもらうかはっきりさせる。</li> <li>決め方を確かめる。</li> </ul> <p>ステージ2 まとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>決め方に沿って話し合いを進め、目的に沿ってまとめる。</li> </ul> </div> <p>(2) 自分たちの話し合いを振り返る。</p> <p>○考えをまとめることができたのは、どんな点がよかったからですか。</p> <p>4 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対するまとめを整理する。</li> </ul> <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの進め方に合わせて司会をし、意見をもらう。</li> <li>目的や「決め方」に合わせて、出された意見を整理する。</li> <li>意見を整理するときは、理由を比べる。</li> </ul> </div>	A 司会者	B 記録	C 時間	D 記録（動画）	<ul style="list-style-type: none"> <li>進行や思考を視覚化した話し合いシートを用い、全員が進行に沿って話し合えるようにする。出された意見の理由を比べ、共通点や相違点に着目し、付箋を動かしながら話し合えるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【ワークシート】 _____ グループ</p> <p>目的 _____</p> <p>決めること _____</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>話し合いの進め方</p> </div> </div> </div> <p style="text-align: right;">〈論理的に思考する力〉</p> <p>※話し合いの進め方や、自分の役割を意識しながら話し合い、共通点や相違点に着目し、考えを整理している。 (ワークシート・発言・録音)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい話し合いについて考えをもつために、考えをまとめることができたのは、どんな点がよかったからか、また、どのように話し合えば考えをまとめることができたか、グループごとに振り返ったことを、全体で共有することで、まとめにつなげる。 〈評価する力〉</li> <li>話し合いについて振り返ったことを全体で共有することで、考えをまとめるためのよりよい話し合いの進め方について整理する。</li> </ul>
A 司会者	B 記録				
C 時間	D 記録（動画）				
<p>5 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の課題解決につながった学び方を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決につながった学び方について振り返り、価値付ける。次時では、考えをまとめる話し合いについて単元全体を通して振り返ることを確認する。</li> </ul>				

### (3) 評価

評価規準 《評価方法》	話し合いの進め方や、自分の役割を意識しながら話し合い、共通点や相違点に着目し、考えを整理している。《ワークシート・発言・録音》
見取りの要素と 表現例	○見取りの要素 出された意見の理由を比べ、「決め方」に沿って整理しながら話し合っている。 ①司会者は、「決め方」に沿うように話を促している。 ②意見を話す人は、「決め方」に沿うように考えの理由を伝えたり、相手の考えの理由に着目して聞いたりして、付箋を分けている。 ③記録者は、出された意見を比べ、意見や理由の共通点や相違点に着目して付箋を分けている。 【例】 司会：聞いていて楽しい気持ちになるお話かどうか（決め方）、話し合いましょう。 意見：「（本の題名）」がいいと思います。少しずつ言葉が増えて文が長くなっていくお話なので、音読の仕方を工夫すると、一年生も聞いていて楽しいと思います。
個に応じた支援	・思考ツールを用いて話し合うことで、どの段階の話し合いをしているかを確認する。 ・思考ツールと話し合いの進め方を一枚のシートに示し、話し合いの段階に合わせて、使う言葉を選べるようにする。